

3 「政治的教養を育む教育」の系統的な学び

◆発達段階に応じた系統的な学び

小学校(低学年)

【関わり、考える場面】

○学級生活を楽しくするためなどの集団活動をとおして、自己の役割や集団で助け合う活動の方法などについて考えることができる。

【判断し、説明する場面】

○学級生活を楽しくするために話し合い、自分にあつた解決方法などについて判断できる。

【意思を決定し、社会に参画する場面】

○人間関係をよりよく築こうと、進んで集団活動に取り組もうとすることができる。

小学校(中学年)

【関わり、考える場面】

○楽しい学級生活をつくるためなどの集団活動をとおして、自己の役割や集団で協力し合う活動の方法などについて考えることができる。

【判断し、説明する場面】

○日常生活や学習課題について話し合い、自分にあつたよりよい解決方法などについて判断できる。

【意思を決定し、社会に参画する場面】

○人間関係をよりよく築こうとしたり、意欲的に集団活動に取り組もうとしたりすることができる。

特別活動

【関わり、考える場面】

○自分と身近な人々及び地域の様々な場所、公共物などの関わりに関心をもち、地域のよさに気づき、愛着をもつことができる。

○自分と身近な自然との関わりに関心をもち、自然のすばらしさに気づき、自然を大切にしたり、自分たちの遊びや生活を工夫したりすることができる。

【判断し、説明する場面】

○身近な人々、社会及び自然に関する活動の楽しさを味わうとともに、それらをとおして、気付いたことや楽しかったことなどについて、言葉、絵、動作、劇などの方法により表現し、考えることができる。

【意思を決定し、社会に参画する場面】

○社会や集団の一員として自分の役割や行動の仕方について考え、安全で適切な行動ができる。

○身近な人々、社会及び自然との関わりを深めることをとおして、自分のよさや可能性に気づき、意欲と自信をもって生活することができる。

生活

社会

【関わり、考える場面】

○社会的事象の意味、特色や相互の関連から、自分の考えをもつことができる。

【判断し、説明する場面】

○学習したことをもとにして、根拠や理由を明確にしながらか自分の考えを説明できる。

【意思を決定し、社会に参画する場面】

○自分の考えや他者の考えを聞いて、自分のこととして物事をとらえることができる。

総合的な学習の時間

【関わり、考える場面】

○課題の解決に向けて、探究活動に主体的に取り組もうとする。

【判断し、説明する場面】

○問題状況における事実関係を把握し、多様な情報の中にある特徴等を見付ける。

【意思を決定し、社会に参画する場面】

○探究的な課題解決の経験を自信につなげ、次の課題へ進んで取り組もうとする。

【関わり、考える場面】…○自分の身の周りのできごとに関心をもつ場面 ○学級、学校、地域等の課題に気付く場面
○課題について考える場面

【判断し、説明する場面】…○様々な考えから、自分の考えを構築する場面
○他者の考えを聞き、自分の考えを再構築する場面

【意思を決定し、社会に参画する場面】…○再構築した自分の考えを表明する場面 ○主体的に社会に参画する場面
○自分自身を振り返る場面

小学校(高学年)

中学校

高等学校

【関わり、考える場面】
○楽しい学級や学校の生活をつくるためなどの集団活動をとおして、自己の役割や集団で信頼し支え合う活動の方法などについて考えることができる。

【判断し、説明する場面】
○日常の生活や学習課題について話し合い、自分にあったよりよい解決方法などについて判断できる。

【意思を決定し、社会に参画する場面】
○人間関係をよりよく築こうとしたり、自主的に集団活動に取り組みようとするなどことができる。

【関わり、考える場面】
○自主的・実践的な集団活動をとおして、自己の役割と責任を自覚し、集団におけるよりよい生活づくりなどについて考えることができる。

【判断し、説明する場面】
○集団や自己の生活、人間関係の課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができる。

【意思を決定し、社会に参画する場面】
○人間関係をよりよく築こうとしたり、自主的、自律的に集団活動に取り組みようとするなどことができる。

【関わり、考える場面】
○集団生活や社会の課題について考えることができる。

【判断し、説明する場面】
○所属する様々な集団や自己の課題について、話し合うことができる。

【意思を決定し、社会に参画する場面】
○合意形成を図ったり、意思決定を図ったりして社会をよりよく形成しようとしている。

【関わり、考える場面】
○社会的事象の意味、特色や相互の関連を多角的に考えることができる。

【判断し、説明する場面】
○学習したことを基にして、社会への関わり方を選択・判断し、自分の考えを論理的に説明できる。

【意思を決定し、社会に参画する場面】
○立場や根拠を明確にして自分の考えをもち、自分たちにできることを主張できる。

【関わり、考える場面】
○社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考えることができる。

【判断し、説明する場面】
○複数の立場や意見をふまえて、選択・判断し、主旨が明確になるように内容構成を考えて自分の考えを説明できる。

【意思を決定し、社会に参画する場面】
○他者の主張をふまえたり、取り入れたりしながら、自分の考えを再構成して社会への関わりについて主張できる。

【関わり、考える場面】
○社会に見られる複雑な課題を把握して、概念や身に付けた判断基準から考えることができる。

【判断し、説明する場面】
○複数の立場や意見から適切なものを選択し、自分の考えを効果的に説明したり、論述したりできる。

【意思を決定し、社会に参画する場面】
○合意形成や社会参画を視野に入れながら、構想したことを、妥当性や効果、実現可能性などを指標にして議論できる。

【関わり、考える場面】
○自分らしさを発揮して探究活動に向き合い、手段を選択し、情報を収集する。

【判断し、説明する場面】
○課題の解決に向けて、相手や目的、意図に応じて分かりやすくまとめ、表現する。

【意思を決定し、社会に参画する場面】
○実社会、実生活への興味・関心につながり、進んで地域の活動に参加しようとする。

【関わり、考える場面】
○課題の解決に向けて、必要な情報を収集し、多角的に分析する。

【判断し、説明する場面】
○互いの特徴を生かすなど、協同的な取組から因果関係を推測し、論理的に表現する。

【意思を決定し、社会に参画する場面】
○社会の形成者としての自覚をもち、積極的に社会参画しようとする。

【関わり、考える場面】
○課題に真摯に向き合い、必要な情報を広い範囲から収集し、多角的に分析する。

【判断し、説明する場面】
○異なる意見や他者の考えを受け入れ、自分の考えを形成し、論理的に表現する。

【意思を決定し、社会に参画する場面】
○自己有用感や社会貢献の意識へとつなげ、よりよい社会の実現に努めようとする。